

令和4年度 事業計画書

令和4年度 事業計画総括表

◎ 公益事業

(単位:円)

番号	事業名	事業内容	拠出区分	金額
1	創業促進・支援事業	<p>本事業は、企業支援のほか、これから新たに起業される方、創業間もない方等を対象に、多面的な事業サポートを行うものであります。</p> <p>具体的には、桐生市インキュベーションオフィス入居企業を中心に、経験豊かなインキュベーションマネージャーを雇用し、起業時の準備や手続きをはじめ、創業後の経営に関するアドバイス等の支援を行います。</p> <p>なお、入居者は、安価な費用でオフィスの開設が可能なことから、事業資金の負担が軽減されます。</p> <p>また、インキュベーションオフィスでは、中心商店街に位置するため、各入居している企業間での交流により、業種を越えた情報交換や、新たな顧客の獲得が図れるなど、空洞化の進む街中で、本オフィスの役割も重要となります。</p>	総事業費 桐生市補助金 参加者負担金	10,575,000 8,189,000 2,386,000
2	桐生テキスタイルプロモーションショー開催事業	<p>繊維産地桐生の伝統や技術を広くPRし、桐生地域の繊維産業の活性化を図るため、総合プロデューサーの指導のもと、統一コンセプトにより、各ジャンルに精通したアドバイザー等による、新たな繊維製品の開発や、販路拡大に向けての事業の実施を行なう。</p> <p>具体的には、1年間を通して指導者とのミーティングを重ね、各社に合った製品開発等の取り組みや指導を行う。</p> <p>また、メゾン等の最新コレクションからトレンドを抽出し、製品開発に反映する等、各企業のマーケティングチャンネルの構築支援を行う。</p> <p>なお、展示商談会は、アパレル産業の集積地である東京で行うことにより、繊維産地「桐生」を広く業界へPRが図られ、多くの業界関係者が来場されることから、新規顧客とのマッチング等、本事業による成果は多大なものと言えます。</p>	総事業費 桐生市補助金 群馬県補助金 参加者負担金	12,800,000 7,200,000 3,300,000 2,300,000
3	人材育成等支援事業		総事業費 桐生市補助金 参加者負担金	1,526,000 1,020,000 506,000
	(1) 桐生繊維大学	<p>繊維の幅広い知識を習得し、産地桐生の総合力を存分に活かすことのできる人材の育成を目的とする。また、同研修会により、同業異業種間の交流促進等、域内繊維産業の活性化を目的に、産地全体の底上げを目指す。</p>		
	(2) 品質管理研修	<p>QCD(品質・コスト・納期)バランス等の論理にはじまり、品質管理の考え方を習得。また、具体的な事例を用い「QC7つ道具」等の手法を実践にて使えるよう工夫した講義を開講、中小企業で最も必要不可欠な人材の育成に努める。</p>		
	(3) 管理者・リーダー育成研修	<p>中小企業にとっての管理者の育成は最重要であることから、多面的に組織を見つめる力を養ってもらい、結果、様々な問題に対する発見能力、対応能力を学ぶことにより、組織形成に必要な力を身につけていただく。</p>		

4	情報収集提供事業		総事業費	780,000
			桐生市補助金	758,000
			参加者負担金	22,000
		(1) トレンドセミナーの開催	繊維産業を対象に、域内企業単独では入手困難なトレンド情報を、専門家を招き解説いただくことで、産地として優位を保つことを目指す。	
	(2) センター情報の提供(WEB等)及び織物産業資料保存と情報提供	WEB上のコンテンツ拡充を行い、広くセンター及び地域情報を発信する。また、収蔵している織物資料(世界の染織資料、桐生産地繊維産業資料等)の害虫駆除等、適切な保管を行う。		
	(3) 世界の民族衣装展の開催	域内繊維関連企業及び一般市民を主な対象に、センターが収蔵管理する「世界の民族衣装」をテーマを定め公開。デザインソースとして活用するなど、各企業の提案力の増進を目指す。		
5	「じばさん教室」開催事業	桐生地域産業の機械金属関連業界、繊維業界等の社員を対象に自主的な発想を尊重しながら専門的かつ高度な知識を習得するための研修会を開催し、個々企業並びに地域全体の活性化を図る。	総事業費 参加者負担金	300,000 300,000
6	産学官連携推進事業	桐生市が中心となって進める「まちの中に大学があり、大学の中にまちがある」推進協議会の活動を全面的に支援すべく、産学官連携推進に関わる使用目的について当施設の無償貸与を行う。また、当法人の根津参与により企業、支援機関、大学の関係者を紹介、マッチングするなどのコーディネート業務を行い、産学官連携推進に資する。	総事業費	0
7	地域産品展示販売事業	「展示販売コーナー」を開設して地域産品を一堂に集め展示販売を行い、当地域住民の利便性向上に資する。また、事業目的を達成すべく不定期にて販売イベントを開催し、地域経済の基盤強化および地域住民の福利増進を目差す。	総事業費 販売手数料 売上 自己資金	6,370,000 3,600,000 2,000,000 770,000
7事業 32,351,000円			桐生市補助金 群馬県補助金 参加者負担金 販売手数料 売上 自己資金	17,167,000円 3,300,000円 5,514,000円 3,600,000円 2,000,000円 770,000円

◎ 収益事業

番号	事業名	事業内容	収入内訳	金額
1	食堂・喫茶事業	当センター2階にて、飲食や休憩ができるよう食堂および喫茶店を開設し、来館者の利便性向上を図る。	事業収入 売上	550,000
2	施設利用促進事業	センター施設を有効活用すべく地域内企業等へ有償貸出しを行い、地域住民の福利増進を目差す。	事業収入 売上	8,700,000
3	桐生市繊維振興協会事務業務受託事業	桐生市内13繊維団体の連合組織「桐生市繊維振興協会」事務局業務を受託し、繊維業界の振興発展に寄与する。	事業収入 受託料	350,000
3事業 9,600,000円		総収入		9,600,000円

創業促進・支援事業

1. 事業目的

創業者や新技術・新商品開発、新分野進出などの経営革新を目指す中小企業に対する初期段階の支援として、桐生市インキュベーションオフィスの管理運営を行い入居企業者を中心とする起業家等に対し、円滑な創業や成長・発展が図れるよう支援を行う。

2. 実施内容

桐生市インキュベーションオフィスの管理運営を行う。

また、入居者に対して、産学官連携による経営技術相談などのソフト支援も行き、起業や創業に伴う円滑な成長・発展を促進するほか、域内中小企業に対しても支援を行う。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日 (予定)

5. 収支予算書

裏面のとおり

創業促進・支援事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	8, 1 8 9, 0 0 0	
負担金	2, 3 8 6, 0 0 0	事業参加者（入居者）負担金他
合 計	1 0, 5 7 5, 0 0 0	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
管理運営費	6, 6 2 9, 4 0 0	(1)施設内清掃管理委託料 702,000 (2)施設内警備委託料 773,000 (3)研修室管理委託料 663,000 (4)自動扉保守点検委託料 132,000 (5)修繕費 220,000 (6)施設整備費 400,000 (7)光熱水費 2,329,000 (8)消耗品費 210,000 (9)印刷製本費 20,000 (10)駐車場賃借料 661,000 (11)通信運搬費 440,000 (12)連携会議参加費 15,000 (13)その他（ワトサービス他） 64,400
謝 金	2 3 0, 0 0 0	講師謝金等
委託費	2, 6 4 1, 0 0 0	企業支援コーディネーター業務委託費
福利厚生費	7, 6 0 0	
臨時雇用費	1, 0 6 7, 0 0 0	オフィス受付事務等
合 計	1 0, 5 7 5, 0 0 0	

桐生テキスタイルプロモーションショー開催事業

1. 事業目的

域内繊維製品の販路開拓を目的に、具体的には、テキスタイル素材及び新商品開発のためのデザイナー、流通関係者、同業異業種の人材による指導を仰ぎ、販路開拓及び製品開発等の個別の企業ミーティングを行い、桐生産地繊維関連業界の総合的な技術・開発力を展示会において発表する。

なお、上記内容を実施することにより、顧客の拡大と安定化を図る。

2. 実施内容

専門家に総合指導を依頼し、販路開拓に伴う総合的な指導を仰ぐほか、イベント等の取り組みについても産地の活性化を促す方法で展開する。

なお、具体的な事業計画については、実行委員会を組織して策定する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施委員会

桐生テキスタイルプロモーションショー委員会（仮称）

5. 後援並びに協賛（予定）

後援 群馬県、桐生市

協賛 桐生市繊維振興協会、桐生織物協同組合、桐生商工会議所

6. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日（予定）

7. 収支予算書

裏面のとおり

桐生テキスタイルプロモーションショー開催事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	7, 200, 000	
群馬県補助金	3, 300, 000	
負担金	2, 300, 000	事業参加者負担金等
合 計	12, 800, 000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
委託費	3, 260, 000	業務委託費
旅費交通費	215, 000	展示会出張旅費等
会場借料	2, 700, 000	会場借料
会場整備費	3, 682, 000	会場施工等
印刷製本費	949, 000	案内状、出展者リスト製作費等
広告宣伝費	900, 000	新聞広告掲載料等
食糧費	180, 000	展示会時飲物代（来場者用）
通信運搬費	619, 000	案内状、展示品・展示機材輸送費等
会議費	45, 000	実行委員会等
消耗品費	150, 000	事務用品等
臨時雇用費	100, 000	受付アルバイト
合 計	12, 800, 000	

人材育成等支援事業

1. 事業目的

桐生地域の中小企業を対象に、各種専門教育研修を開催し、基礎的資質の向上から専門分野等に至る幅広い知識を習得し、個々の企業活性化並びに地域全体の活性化を図る。

2. 実施内容

企業及び関連団体の要請に応え、専門機関の協力を得て次の研修会を開催する。

- (1) 桐生繊維大学
- (2) 品質管理研修
- (3) 管理者・リーダー育成研修

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日 (予定)

5. 収支予算書

裏面のとおり

人材育成等支援事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	1,020,000	
負担金	506,000	研修参加者負担金等
合 計	1,526,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
謝 金	1,051,000	講師謝金
旅費交通費	150,000	講師旅費、職員旅費等
会議費	90,000	検討委員会、交流会等
印刷製本費	19,000	各種研修テキスト製作費等
通信運搬費	100,000	案内状送料等
消耗品費	100,000	事務用品等
会場借料	16,000	会場借料
合 計	1,526,000	

情報収集提供事業

1. 事業目的

桐生地域の中小企業に対して、必要な時に必要な量の「情報」を提供し、企業経営の中で戦略的に活用いただく。

また、新商品開発の情報化戦略に対応すべく、情報の収集・提供を行い、個々の企業の活性化並びに地域経済の活性化を図る。

2. 実施内容

企業及び関連団体の要請に応え、専門機関の協力を得て各種情報の収集を行う。

(1) トレンドセミナーの開催

新商品開発のため、春夏／秋冬シーズンの海外情報等を収集し、専門家によるセミナーの開催を行う。

(2) センター情報の提供（WEB等）及び織物産業資料保存と情報提供

センター及び地域情報を発信する。また、収蔵している織物資料（世界の染織資料、桐生産地織物産業資料等）の害虫駆除等、適切な保管を行う。

(3) 世界の民族衣装展の開催

センターが収蔵管理する「世界の民族衣装」をテーマを定め公開。デザインソースとして活用するなど、各企業の提案力の増進を目指す。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

情報収集提供事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
桐生市補助金	758,000	
負担金	22,000	研修参加者負担金等
合 計	780,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
謝 金	110,000	業務委託費
旅費交通費	10,000	講師旅費等
通信運搬費	10,000	資料送料等
消耗品費	14,600	事務用品等
プロバイダー料	261,000	インターネットプロバイダー契約料
回線使用料	59,400	インターネット回線使用料
防虫費	280,000	害虫駆除に伴う、燻蒸剤購入費
展示機材調整費	25,000	常設展示場機材修繕費
会議費	10,000	講師等打合せ会議
合 計	780,000	

「じばさん教室」開催事業

1. 事業目的

桐生地域の地場産業である機械金属業界、繊維関連業界等の社員を対象に、各種専門教育研修を開催し、基礎的資質の向上からマーケティング等至る幅広い知識を習得し、個々企業の活性化並びに地域全体の活性化を図る。

2. 実施内容

企業及び関連団体の要請に応え、専門機関の協力を得て、研修会等のセミナーを開催する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日 (予定)

5. 収支予算書

裏面のとおり

「じばさん教室」開催事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
参加者負担金	300,000	
合 計	300,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
謝 金	150,000	講師謝金
旅費交通費	50,000	講師旅費等
印刷製本費	40,000	案内状等
通信運搬費	40,000	資料等送料
会議費	10,000	打合せ会議等
消耗品費	10,000	事務用品等
合 計	300,000	

産学官連携推進事業

1. 事業目的

群馬大学理工学部、北関東産官学研究会、桐生市、その他関連団体などが行う産学官連携推進の取り組みに対して当施設の無償貸与を行い、また、産学官連携推進に関わるコーディネートを併せて行うことで産学官連携を推進し、当法人の目的である「地域経済の基盤強化」を実現すべく、地域産業の活性化や新産業の創出を目指す。

2. 実施内容

桐生市が中心となって進める「まちの中に大学があり、大学の中にまちがある」推進協議会の活動を全面的に支援すべく、産学官連携推進に関わる使用目的について当施設の無償貸与を行う。

また、当法人の根津参与により企業、支援機関、大学の関係者を紹介、マッチングするなどのコーディネート業務を行い、産学官連携推進に資する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日 (予定)

5. 収支予算書

裏面のとおり

産学官連携推進事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
(事業収入)	0	施設無償貸与のため事業収入はなし
合 計	0	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
(事業費支出)	0	事業費支出はなし
合 計	0	

地域産品展示販売事業

1. 事業目的

桐生地域産品の普及PRを目的に「地域産品販売コーナー」の開設等を行い、産業の活性化を図る。

2. 実施内容

当センター1階にて、優れた地域産品を一堂に集めた「地域産品販売コーナー」を開設し、広く内外の方々に対して地域産品の普及PR活動を行うほか、販売イベントの開催や地域外販促イベントへの参加、インターネット販売などを併せて実施する。

また、販売業務を通じて集めた消費者ニーズなどの情報を出店業者へ伝え、商品開発の参考にしてもらうなどの活動も行い、地域産業の振興発展に資する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 協力団体

一般社団法人桐生市観光物産協会

5. 実施期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日(予定)

6. 収支予算書

裏面のとおり

地域産品展示販売事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
販売手数料	3,600,000	委託販売手数料
売上	2,000,000	買取商品売上
自己資金	770,000	自己資金
合 計	6,370,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
仕入費用	1,750,000	買取商品仕入費用
人件費	3,165,000	販売スタッフ雇用費、法定福利費、厚生費
委託費	255,000	レジスター保守等
賃借料	266,000	レジスター、冷蔵ケース リース
臨時雇用費	140,000	イベント開催時アルバイト代
通信運搬費	150,000	資料送料等
消耗品費	127,000	事務用品等
修繕費	10,000	販売コーナー什器等 修繕
租税公課	1,000	収入印紙
手数料	180,000	クレジット決済手数料等
負担金	12,000	各種負担金
広告宣伝費	99,000	新聞等 広告宣伝
印刷製本費	185,000	PR資料等 印刷製本
雑支出	30,000	各種雑支出
合 計	6,370,000	

食堂・喫茶事業

1. 事業目的

センター来館者の利便性向上を目的に、食堂・喫茶事業を行う。

2. 実施内容

受託業者の応募が無い為、当センターが直営して事業を実施。当センター2階に飲食や休憩が可能な「喫茶スペース」を開設し、来館者の利便性向上を図る。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日 (予定)

5. 収支予算書

裏面のとおり

食堂・喫茶事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
売上	550,000	喫茶事業売上
合 計	550,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
仕入費用	530,000	飲料等の仕入費用
消耗品費	15,000	消耗品購入
雑支出	5,000	各種雑支出
合 計	550,000	

施設利用促進事業

1. 事業目的

センター施設を有効活用すべく、企業や団体などに対してセンター施設（ホール、会議室など）の有償貸出を行い、地域住民の福利増進等を目差す。

2. 実施内容

展示販売会、会議などの会場使用を希望する地域内企業等に対して、大ホールや会議室などのセンター施設を有償貸出し、施設の有効活用や地域産業の振興発展に資するほか、施設貸出による来館者の増加、収益の向上、地域住民の福利増進等も図る。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和 4年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月 31日（予定）

5. 収支予算書

裏面のとおり

施設利用促進事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
売上	8,700,000	施設使用 売上
合 計	8,700,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
賃借料	16,000	テーブルクロス リース料等
通信運搬費	84,000	チラシ発送料等
広告宣伝費	142,000	新聞等 広告宣伝
印刷製本費	50,000	PR資料等 印刷製本費
消耗品費	32,000	事務用品等

(管理運営費への充当)	8,376,000	法人会計管理費の配賦による収益事業 会計負担分
-------------	-----------	----------------------------

合 計	8,700,000	
-----	-----------	--

桐生市繊維振興協会事務業務 受託事業

1. 事業目的

桐生市繊維振興協会との連携強化を図るとともに、域内繊維業界の振興発展に寄与する。

2. 実施内容

桐生市内13繊維団体の連合組織である「桐生市繊維振興協会」の事務局業務を受託する。

3. 実施機関

公益財団法人桐生地域地場産業振興センター

4. 実施期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日(予定)

5. 収支予算書

裏面のとおり

桐生市繊維振興協会事務業務 受託事業 予算書

(収入の部)

科 目	金 額	摘 要
事業収入	350,000	
合 計	350,000	

(支出の部)

科 目	金 額	摘 要
(管理運営費への充当)	350,000	法人会計管理費の配賦による収益事業 会計負担分
合 計	350,000	